

# 博士後期課程学生への経済的支援（学外実施分）

## 1. 奨学金

### (1) 日本学生支援機構（JASSO）による奨学金

種類		貸与月額
第一種奨学金 （無利子）	修士	5万円、8.8万円から選択
	博士	8万円、12.2万円から選択
第二種奨学金（有利子）		5万円、8万円、10万円、13万円、15万円から選択

### (2) 民間財団等による奨学金（日本人学生向け）

- ・大学推薦なしで直接申請できる奨学金と、大学推薦必要な奨学金あり。
- ・地方公共団体の貸与奨学金（返還必要・無利子）と、民間の給与奨学金（返還不要）、貸与奨学金（返還必要・多くが無利子）がある。

### (3) 民間財団等による奨学金（私費外国人留学生向け）

- ・「大学推薦」は、春と秋に学生支援課で登録申請必要。推薦学生を選出。
- ・「直接応募」は、学内の掲示板や大学ウェブサイトに掲載。各自で応募。

## 2. 日本学術振興会による制度・プログラム

### (1) 「特別研究員(DC)」制度

- ・研究奨励金20万円/月と特別研究員奨励費（研究費）約100万円/年。アルバイトや奨学金併給不可。

### (2) 若手研究者海外挑戦プログラム

- ・博士後期課程在籍中に研究留学経費の支援（渡航費・滞在費・研究費）

# 博士後期課程学生への経済的支援（学内実施分）

名称	財源	一人当たりの年間支援額	備考
つばめ博士学生奨学金	東京工業大学 (大学経費)	480,000円（一般奨学金） 635,400円（特別奨学金）	フェローシップ &越境型の採択 者以外は申請可
高度人材育成博士フェロー シップ（高度CPS2人材育成フェ ローシップ）	文部科学省 (科学技術イノベーション 創出に向けた大学フェロー シップ創設事業)	・180万円/年 +研究費最大 30万円/年 ・授業料全額免除	2021年度から 7年間限りの時 限措置
殻を破るぞ！越境型理工系博 士人材育成	文部科学省 (JST次世代研究者挑戦的 研究プログラム)	・180万円/年 +研究費最大 180万円/年	2021年度から 5年間限りの時 限措置
リサーチフェロー制度（科学 技術創成研究院，生命理工学 院）	東京工業大学 (大学経費)	84万円/年	RA相当
東工大基金奨学金	東京工業大学 (大学経費)	『青木朗記念奨学金』(M)5万円/月 『草間秀俊記念奨学金』(D)6万円/月	所得制限有

この他，TA/RAがあります。<http://www.jinjika.jim.titech.ac.jp/syoku/index.html>  
現時点での支援です。変更もあるので，詳細は各ホームページ等を確認してください。

# 博士後期課程学生への教育プログラムによる経済的支援

名称	財源	一人当たりの年間支援額	備考
<p>卓越教育院経済支援制度</p> <p>(物質・情報卓越教育院) (超スマート社会卓越教育院) (エネルギー・情報卓越教育院)</p>	<p>協賛金, 寄附金, 共同研究経費等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 170万円程度/年 (奨励金、RA給与等)</li> </ul> <p>つばめ博士学生奨学金の併給可 同奨学金 (一般) を併給した場合 <b>220万円程度/年</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上記のほか、研究費、旅費支援等の様々な支援あり</li> </ul>	<p>「高度人材育成博士フェローシップ」または「越境型理工系人材育成プロジェクト」に応募が可能であり、両方の採択者は、支援額がさらにアップします。</p>
<p>リーダーシップ教育院 (ToTAL)</p>	<p>東京工業大学 (大学経費)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業料全額免除</li> </ul>	<p>「高度人材育成博士フェローシップ」または「越境型理工系人材育成プロジェクト」に応募が可能です。越境型の採択者は授業料半額免除</p>

現時点での支援です。変更もあるので、詳細は各ホームページ等を確認してください

# 博士後期課程に関する情報が掲載されているウェブサイト



博士後期課程を目指す方へ

<https://www.titech.ac.jp/public-relations/prospective-students/doctoral-program>

『博士』のすゝめ

<https://www.titech.ac.jp/enrolled/news/2021/049699>

Dr's K-meet（博士後期課程学生のための蔵前就職情報交換の集い）

蔵前工業会（同窓会）と学生支援センターが共催する、博士後期課程学生向けの就職情報交換会。企業からも多数参加。（下記のイベントでは104社が参加）

<https://www.titech.ac.jp/student-support/students/news/2021/062328>

ジョブ型研究インターンシップ

2022年度から開始される新しいインターンシップ科目です。給料をもらいながらインターンシップでの単位修得が同時に可能。自身の専門性を生かすことができるかをジョブディスクリプションで確認します。

（現在ウェブサイト作成中）